

教育研究評議会（第 104 回）議事要旨

- I. 日 時 2012 年（平成 24 年）1 月 31 日（火）14 時 30 分～15 時 20 分
- II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、宮崎理事、金口理事、村上理事、富盛副学長、和田副学長、立石副学長、村尾大学院総合国際学研究院長、藤井外国語学部長、栗原アジア・アフリカ言語文化研究所長、伊東留学生日本語教育センター長、栗田学術情報基盤長、松本保健管理センター所長、相馬大学院総合国際学研究院副研究院長、岩崎大学院総合国際学研究院副研究院長、鈴木外国語学部副学部長、黒澤外国語学部副学部長、三尾アジア・アフリカ言語文化研究所副所長、藤森留学生日本語教育センター副センター長（合計 19 名）
- IV. 配付資料
1. 教育研究評議会 第 103 回 議事要旨（案）
 2. 学生の不法行為（自転車盗難事件）について
 3. 淡江大学との大学等間国際学術交流協定締結関連資料
 4. 大学機関別認証評価の受審について
 5. 「原発事故などによる放射線物質の人体への影響について」その評価に関する考え方
 6. 東京大学「入学時期の在り方」についての関連資料

○ 教育研究評議会（第 103 回）議事要旨確認について

亀山学長から、教育研究評議会第 103 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

V. 議 事

< 報告事項 >

1. 学生の懲戒について
藤井外国語学部長から、配付資料 2 に基づき、学生の懲戒について報告があった。
2. 学術交流協定の締結について
宮崎理事から、配付資料 3 に基づき、淡江大学との大学等間国際学術交流協定締結について報告があった。
3. 認証評価に向けた準備について
澤田学長特別補佐から、配付資料 4 に基づき、認証評価に向けた準備について報告があった。
4. 福島第一原子力発電所事故に伴う環境中へ放出された放射性物質の人体への影響について
松本保健管理センター長から、配付資料 5 に基づき、福島第一原子力発電所事故に伴う環境中へ放出された放射性物質の人体への影響について報告があった。

<懇談事項>

1. 入学時期の在り方について

亀山学長から、配付資料 6 に基づき、入学時期の在り方について説明があり懇談をした。

2. その他

○ 大学改革強化事業推進本部（仮称）の設置について

亀山学長から、大学改革強化事業およびほかの諸プログラムへ応募するための検討チームとして、経営戦略会議の下に本推進本部を設置予定（2月14日経営戦略会議で審議予定）である旨の報告があった。

○ 亀山学長から、次回の教育研究評議会については、2月28日（火）にアジア・アフリカ言語文化研究所棟 3階 304室において開催する予定としている旨、連絡があった。

以上